

| 分類  | 書名                                | 著者名                                | 出版社        | 出版年     |
|-----|-----------------------------------|------------------------------------|------------|---------|
| 188 | 人をたすけ国をつくったお坊さんたち 日本の土木工事をひらいた人びと | かこ さとし／画・構成<br>おがた ひでき／文・編集        | 全国建設研修センター | 1997.10 |
| 333 | SDGsのきほん 未来のための17の目標 7 水とトイレ      |                                    | ポプラ社       | 2020.10 |
| 333 | 武器ではなく命の水をおくりたい 中村哲医師の生き方         | 宮田 律／著                             | 平凡社        | 2021.4  |
| 498 | トイレをつくる未来をつくる                     | 会田 法行／写真・文                         | ポプラ社       | 2014.9  |
| 498 | 友情の輪 パプアニューギニアの人たちと               | 日野 多香子／文                           | 佼成出版社      | 2017.9  |
| 517 | 水とトイレがなかったら？ おはなしSDGs             | 石崎 洋司／作 下平<br>けいすけ／絵               | 講談社        | 2021.1  |
| 517 | 100年後の水を守る 水ジャーナリストの20年           | 橋本 淳司／著                            | 文研出版       | 2015.6  |
| 517 | 水をめぐる争い                           | 橋本 淳司／著                            | 文研出版       | 2010.12 |
| 518 | もしもトイレがなかったら                      | 加藤 篤／著                             | 少年写真新聞社    | 2020.11 |
| 518 | わきだせ!いのちの水 日本伝統の上総掘り井戸をアフリカに      | たけたに ちほみ／著                         | フレーベル館     | 2019.10 |
| 519 | 池上彰のニュースに登場する世界の環境問題 2 水          |                                    | さ・え・ら書房    | 2010.4  |
| えほん | みずをくむプリンセス                        | スーザン・ヴァーデ／<br>文 ピーター・H.レイ<br>ノルズ／絵 | さ・え・ら書房    | 2020.5  |

令和3年11月発行

さかいしりつみはらとしよかん  
堺市立美原図書館

くろやま  
堺市美原区黒山167-14  
でんわ  
電話: 072(369)1166

もくひょう あんぜん みず  
**目標6 安全な水とトイレ**  
せかいじゅう  
**を世界中に**

SDGsブックリスト 6



だれ りょう  
誰もが安全な水とトイレを利用できる

じぶん  
きょうようにし、自分たちですべて

かんり  
管理していけるようにしよう。

## みず もんだい 水の問題

日本ではじゃぐちをひねれば、いつでも安全な水が出てきます。

けれども水道の設備が整っていない国では水を手に入れる事は困難です。そうした国では水は高い値段で売られています。そのため貧しい人は汚染された危険な水を使わざるを得ず、水が原因で多くの人が亡くなっています。

また、毎日家から離れた場所まで水をくみにいく重労働を課せられる子どもや女性もいます。水をくみにいくため学校に通えない子どもは教育を受けることができず、将来就ける仕事が少なくなり、貧しさから抜け出すことが難しくなってしまう。

地球温暖化によって世界各地で日照りと台風が発生しやすくなっています。日照りが続くことで砂漠化が進んでいます。台風による豪雨で洪水が発生し、町が破壊され水がにごってしまいます。こうして安全な水はますます手に入りにくくなっています。世界の水不足は今後さらに深刻になると予想されます。

## トイレの問題

世界には屋外でおしっこやうちをすることがあたりまえの国があります。そうすると、中に含まれていた菌が雨などで運ばれ、飲み水に入ってしまう、下痢などの病気の原因になります。

また、だれでも安心して使えるトイレを作ることも必要です。

トイレでおしっこやうちを流す時には水がいります。トイレの問題は水の問題と大きく関わっています。



## せかいじゅう とど 安全な水とトイレを世界中に届けるには

日本には開発途上国に井戸を掘ったり、トイレを作る活動を行っている会社や団体があります。

●NPO（特定非営利活動団体）法人IWP（インターナショナル・ウォーター・プロジェクト）

開発途上国の水に困っている人々に対して、千葉県に伝わる日本伝統の井戸掘り技術「上総掘り」を現地に適した形に改良し、技術の指導を行うことでお金やものをあげるだけでなく、人々の自立と地域の開発・活性化を支援しています。



●nepia 千のトイレプロジェクト（王子ネピア株式会社）

王子ネピア株式会社がトイレットペーパーやティッシュペーパーの売り上げの一部をユニセフに寄付し、ユニセフが東ティモールで行うトイレの普及活動を支援するプロジェクトです。



プロジェクト開始以来、トイレがないことが原因でかかっていた下痢などの病気が減り、乳幼児の死亡率も年々減少しています。

最近ではトイレを作るだけでなく、トイレの大切さを気づいてもらうワークショップも行っています。トイレの重要性をわかってもらわなければトイレを使う習慣が根付かないからです。

### 参考資料

『SDGsのきほん 7 未来のための17の目標 水とトイレ』 ポプラ社

『水とトイレがなかったら？』 石崎洋司/作 講談社

『世界がぐっと近くなるSDGsとボくらをつなぐ本』 学研プラス

内閣府NPO法人ポータルサイトIWP紹介ページ <https://www.npo-homepage.go.jp/npoportal/detail/012000724>

『わきだせ!いのちの水 日本伝統の上総掘り井戸をアフリカに』 たけたに ちほみ/著 フレーベル館

『トイレをつくる未来をつくる』 会田 法行/写真・文 ポプラ社